

2018年9月5日
株式会社みずほ銀行

アラムコ・アジア・ジャパン株式会社 (Aramco Asia Japan K.K.) との業務協力覚書の締結について

株式会社みずほ銀行（頭取：藤原 弘治）は、サウジアラビア王国（以下「サウジアラビア」）の世界最大の石油・化学会社である Saudi Arabian Oil Company（以下「Saudi Aramco」）の日本法人：アラムコ・アジア・ジャパン株式会社（以下「AAJ」）との間で業務協力に関する覚書（以下「本覚書」）を、8月23日付で締結しました。

AAJは Saudi Aramco の100%出資子会社として、日本におけるマーケティング、資材調達、ロジスティクス、品質保証、IT、新規事業開発等を担っています。

近年、Saudi Aramco は、傘下のコーポレートベンチャーキャピタルを通じ、アーリーステージの高成長企業への投資をグローバルに行い、新規事業開発を強化しています。

〈みずほ〉は、2016年9月に、AAJの親会社である Saudi Aramco との間で日系企業のサウジアラビアへの投資促進支援等を目的とする業務協力覚書を締結しました。本覚書により、〈みずほ〉は、エネルギー分野において技術力を有するスタートアップ企業の Saudi Aramco ならびに AAJ へ紹介等を通じて、スタートアップ企業の成長を支援するとともに、海外進出を推進していきます。

〈みずほ〉は、サウジアラビアにもっとも早く進出した邦銀として、2009年11月のみずほサウジアラビアの設立以来、当地にて総合金融サービスを提供してきました。今後も、日系企業等の海外進出をさらに支援していくとともに、日本・サウジアラビア両国の発展にも貢献していきます。

以 上